

《 目 次 》

1. 当初予算の概要	1
2. 会計別予算一覧表	7
3. 一般会計 歳入・歳出(円グラフ)	8
4. 一般会計 性質別分析	9
5. 一般会計 市民一人当たり予算額	10
6. 一般会計 予算額及び市債残高の推移	11
7. 一般会計 歳入歳出の状況(目的別)	12
8. 当初予算主要事業一覧表(第7次総合計画の基本目標別)	16
9. ひとづくり事業関係経費一覧	22
10. 井原市独自の子育て支援施策に係る市費負担額一覧表	23
11. 移住・定住対策事業 新旧比較表	24
12. 経済・雇用対策事業 新旧比較表	25
13. 新型コロナウイルス感染症対策関係経費	26
(参考)基金の状況	28
地方消費税交付金の使途について	29
当初予算編成における見直し事項	30

令和4年度(2022年度) 当初予算(案)の概要

[基本方針]

令和4年度(2022年度)は、厳しい財政環境やコロナ禍の中にあっても、「将来を見据えた元気なまちづくり」に向けて、本市のまちづくりの指針となる「井原市第7次総合計画」「第2期 元氣いばら まち・ひと・しごと創生 総合戦略」等に掲げる各種事業を着実に推進するとともに、「将来にわたり持続可能な財政運営」の確立を図ることを基本に予算編成を行った。

[特徴]

「井原市第7次総合計画 前期基本計画」の総仕上げとして、「ふるさといばら」の地域資源を活かしながら、元気な地域づくり、本物の魅力発信、暮らしの質の向上を目指すこととしており、「ポストコロナ社会」の中にあっても、市民と行政との協働により、将来にわたって夢を抱ける「元気なまちづくり」を推進することとしている。

特に、「ひとづくりのまち井原」として、本市の未来を担う「井原“志”民」の育成に向けて、学校・家庭・地域等が一体となり「ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業」を中心とした関連施策を多角的に展開するとともに、「学校施設長寿命化事業」や「田中美術館新館建設事業」「美星公民館整備事業」等を推進するなど、教育・文化の充実を図ることとしている。

また、足腰の強い地場産業の育成や本市への新しい人の流れの創出に向けて、従来の経済・雇用対策及び移住・定住対策事業をリニューアルし、新たな「商工業成長支援事業」「移住定住対策事業」を展開するとともに、市内外への情報発信を充実・強化するほか、「星空保護区」の認定を契機とした観光振興・交流促進による地域活性化を図ることとしている。

さらには、安心して子どもを産み育てられる環境を整備するため、引き続き、本市独自の「出産・子育て支援策」を幅広く展開するほか、地域医療の確保に向けて新たに「周産期・小児救急医療学講座」に取り組むとともに、地域のデジタル化や災害に強いまちづくりに向けて「地域情報通信基盤再構築事業」等を推進するなど、魅力的で住みよい地域づくりに資することとしている。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応では、「ワクチン接種事業」をはじめとして、児童福祉施設等における「感染症対策」や地域の消費喚起を促すための「経済対策」など、様々な施策を講じることとしている。

その結果、一般会計予算額は、230億4,500万円となり、前年度当初比12億4,000万円、5.7%増となっている。

[歳入]

自主財源の大宗を占める市税については、市内企業の業績や個人所得の動向等が新型コロナウイルス感染拡大の影響から回復傾向にあり、法人・個人市民税あわせて前年度当初比2億5,140万円の増収を見込むほか、新增築家屋や新規設備投資の増加等により固定資産税も増収が見込まれることから、市税全体で前年度当初比2億7,877万9千円、6.6%増の45億2,658万7千円の収入見込額を計上している。また、ふるさと納税寄附額の増加に伴い、ふるさと応援基金繰入金について、前年度当初比約7,560万円増の1億409万円を計上している。

一方、依存財源のうち地方交付税は、国の地方財政計画等に基づき前年度当初比で5億円増の77億円を見込んでいる。また、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債についても、国の試算に基づき6億2,640万円減の2億150万円を計上している。その他、市債については、廃棄物処理施設整備負担事業等の減少により、前年度当初比7億4,180万円の減となっている。

なお、収支の均衡を図るため、財政調整基金から8億9,658万余円の繰り入れを行うこととしており、その結果、自主財源は、79億4,514万円（構成比34.5%）、依存財源は、150億9,986万円（構成比65.5%）となっている。

[歳出]

議会関係では、議会運営の利便性の向上を図るため、新たに「議会デジタル化（ICT化）事業」を実施することとしている。

総務関係では、「将来を見据えた元気なまちづくり」に向けて、本市の最上位計画である「第7次総合計画」の「後期基本計画」を策定するほか、地域社会のデジタル化に対応するため、引き続き、「地域情報通信基盤再構築事業」等を推進するとともに、行政事務の効率化を図るため「RPAを活用した業務効率化事業」や「行政ICT化推進事業」等に取り組むこととしている。また、第2期総合戦略に掲げる人口減少対策に資するため、従来の移住定住対策を見直し、新たに「いばらLIFEスタート応援メニュー」として整理・再編し計7事業を展開するほか、「シティプロモーション事業」等を推進し、情報発信の強化を図ることとしている。

さらには、市民の利便性向上を図り持続可能な公共交通体系を構築するため、芳井・美星地区での「乗合タクシーの運行拡大」を行うこととしている。協働のまちづくりでは、引き続き、「パートナーシップ・プロジェクト事業」を展開するほか、安全・安心なまちづくりに向けては、「防災マップ」の配布や「防災行政無線」の整備など、防災・減災に向けた取組を推進することとしている。このほか、「マイナンバーカード」の取得促進に向けて、窓口受付時間の延長や出張申請受付等の取組を行うこととしているほか、納税者の利便性向上等を図るため「軽自動車納税証明の電子化」や「共通納税QRコード」等を導入することとしている。

福祉関係では、高齢者や障害者等が、住み慣れた地域で活力ある生活を送れるよう、引き続き「地域生活サポート体制」の推進や「井原市障害者相談支援センター」を活用した相談支援等を行うこととしている。また、コロナ禍における生活支援として、生活困窮者就労準備支援事業の実施や「生活困窮者自立支援金」の支給を行うこととしている。児童福祉においては、「保育士等処遇改善臨時特例事業」を実施し保育士等の処遇改善を図るとともに、引き続き、国の無償化制度の対象とならない園児の保育料・給食副食費等について「市独自の無償化」を行うほか、子ども家庭総合支援拠点の運営や「放課後児童クラブへの支援強化」等により、子育て家庭の経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進することとしている。

衛生関係では、本市独自の取組として、引き続き、満18歳まで「子ども医療費給付」の無償化を実施するほか、新たに20歳未満の方を対象とした「骨髄移植後等の予防接種再接種費用」の助成を行うこととしている。また、「多胎妊婦の健康診査」を拡充実施するほか、保険適用が見込まれる「不妊治療助成」についても、市独自の経過措置を設けて年齢・回数制限を緩和することとしている。さらには、市民病院における医師確保に向けて、新たに「周産期・小児救急医療学講座」を実施するなど、妊娠・出産・医療等に対する支援の充実を図ることとしている。環境衛生では、引き続き、住宅用太陽光発電システム等の設置に対する補助等により、脱炭素化に向けて市民のクリーンエネルギー利用の推進を図ることとしている。

また、新型コロナウイルス感染症への対応としては、市民の感染予防を図るため、引き続き「ワクチン接種事業」を推進するとともに、国の交付金等も活用して「児童福祉施設等における感染防止対策」や「幼稚園ICT環境整備事業」等の様々な対策を講じることにより、学校園、地域等での感染拡大防止や新たな生活様式の確立等に資することとしている。

農林業関係では、本市の強み・特性を活かした農業振興を図るため、従来の冬ぶどう品質向上事業と明治ごんぼう産地確立支援事業を統合し「農作物産地確立支援事業」として実施するほか、農業後継者就業交付金や農業次世代人材投資事業補助金等による新規就農支援や、新たな「獣害対策指導業務」の実施による有害鳥獣対策の推進等により、農業の担い手確保や農業の経営安定化を図ることとしている。また、「ため池ハザードマップ・看板」を継続的に作成し、農業施設・地域の防災・減災に資するとともに、新たに森林環境譲与税基金を活用した「森林経営管理事業」に取り組むこととしている。

商工関係では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中においても、雇用の場の創出と足腰の強い地場産業の育成等を図るため、従来の経済・雇用対策に代わる新たな支援メニューとして「元気いばら 商工業成長支援事業」を創設し、計12事業を展開することとしており、その中には「産業支援コーディネート業務」と「異業種連携促進事業」の統合実施や市内企業用地への進出に対する「立地奨励金」等も組み込むことで、稼ぐ力の向上支援や新たな雇用の創出をさらに促進することとしている。また、稲倉産業団地の分譲完了後を見据えた新たな企業立地に向けての「企業用地適地調査」にも着手することとしている。さらには、新たな創業支援制度の創設にあたり、寄附金を財源とした「創真創業支援基金」を設置することとしている。観光交流関係では、「星空保護区（コミュニティ部門）」の認定を受けて、新たに「ワーケーション事業」等を展開することとしているほか、受入環境の整備・充実を図るため、「木野山キャンプ場」のトイレ改修等を行うこととしている。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける経済対策・事業者支援としては、「元気応援いばらプレミアム付商品券事業」の実施や「感染症対策リフォーム補助金」の創設等により、市内での消費喚起や地域経済の活性化を促すこととしている。

土木関係では、令和6年度での供用開始に向けて「仁井山残土処理場」の整備を進めるとともに、道路ストック点検や橋梁長寿命化修繕計画等に基づく道路・橋梁の補修・修繕等の実施や、国の交付金事業を活用した市道整備を行うこととしている。また、防災・減災対策に資するため、引き続き、河川や下水路の浚渫・整備等を推進するほか、芳井地区における新たな「排水ポンプ場」の整備に着手することとしている。都市計画関係では、公営住宅長寿命化計画に基づく修繕等の実施、老朽危険空家等の除却費用や通学路におけるブロック塀等の撤去費用に対する助成等により、市民生活の安全・安心の確保を図ることとしている。

消防関係では、消防活動・災害時における通信手段の確保・向上を図るため、「消防団無線整備事業」としてデジタル無線機への更新を行うなど、引き続き、消防施設・設備の充実を図ることとしているほか、現状、使用されていない警鐘台・分機庫等についても、消防団及び地元同意の得られたものから、順次、計画的に撤去を行うこととしている。また、井原地区消防組合が実施する梯子車のオーバーホールや芳井分駐所の高規格救急車の更新に対する負担金を拠出することとしている。さらには、岡山県が示す南海トラフ地震想定目標備蓄量を継続的に確保するため、非常用食糧や災害応急物資等の「災害備蓄品」を計画的に整備するなど、「国土強靱化地域計画」に基づき、災害に強いまちづくりを推進することとしている。

教育関係では、「ひとづくりのまち井原」の実現に向けて、本市の未来を担う「井原“志”民」の育成を図るため、学校・家庭・地域等が一体となり、地域の宝である子どもたちの育成や学力向上等に重点的に取り組むこととしており、本市の「ひとづくり」の基幹施策である「ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業」を中心に、ふるさと井原魅力発見事業などの関連事業を多角的・全庁横断的に展開することとしている。学校教育においては、子どもの学力向上や豊かな心の育成等に資するため、引き続き、「学習支援員」や「教師業務アシスタント」を全校に配置するほか、いばらっ子伸びる学力支援事業やグローバル人材育成事業などの本市独自の取組を推進するとともに、G I G Aスクール構想の推進に向けて「学校 I C T・G I G Aスクールサポート体制整備事業」をはじめとした環境づくりに努めることとしている。また、教育環境の整備・充実を図るため、「木之子中学校特別教室棟改築事業」のほか、新たに「学校施設長寿命化計画」に基づく学校施設の整備に着手することとしており、今年度は小・中学校の屋根防水改修等を重点的に進めることとしている。社会教育においては、「第3次生涯学習基本構想・基本計画」の改訂や「第3期スポーツ推進計画」の策定を行うこととしているほか、地域の新たな交流拠点施設となる「美星公民館」の整備を行うこととしている。また、「田中美術館新館建設事業」では、令和5年4月のリニューアルオープンに向けて、引き続き、建設工事や館内の備品等の整備を行うとともに、隣接する「田中苑」の環境整備や開館後のさらなる集客向上に向けた周知・啓発に努めることとしている。

災害復旧関係では、令和3年7月豪雨により被災し通行止めとなっている芳井町宇戸川地内の「広域農道井原芳井」の復旧工事を行うこととしている。

国民健康保険事業では、引き続き、特定健康診査・特定保健指導の実施等を通じて医療費の抑制に努めることとしている。

後期高齢者医療事業では、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に向けた準備作業に着手することとしている。

介護保険事業では、「第9期介護保険事業計画」の策定に着手するとともに、新たにCATVを活用した「介護予防チャレンジ事業」に取り組むこととしている。

水道事業では、「水道施設耐震化事業」や「遠方監視装置更新事業」等を実施し、引き続き、安定的な「水」の供給の確保を図ることとしている。

病院事業では、引き続き、「ワクチン接種」に向けた体制確保を図るとともに、地域医療の機能強化に向けて医療機器の更新等を行うこととしている。

簡易水道事業では、芳井の中央簡易水道において配水管の新設を行うこととしている。

下水道事業では、引き続き、井原・芳井地区における管渠整備を行うほか、「井原浄化センター」の長寿命化・機能強化等に向けた施設・設備の整備を進めることとしている。

[総括]

一般会計は、230億4,500万円（前年度当初比5.7%増）となっている。

特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、産業団地開発事業、美星地区畑地かんがい給水事業の5会計で、合計で、115億4,690万円（前年度当初比5.1%増）となっている。

企業会計は、水道事業、病院事業、工業用水道事業、簡易水道事業、下水道事業の5会計の合計で、85億9,380万4千円（前年度当初比3.9%減）となっている。

その結果、令和4年度の井原市の予算総額は、431億8,570万4千円（前年度当初比3.5%増）となっている。

令和4年度（2022年度）会計別予算一覧表

（単位：千円）

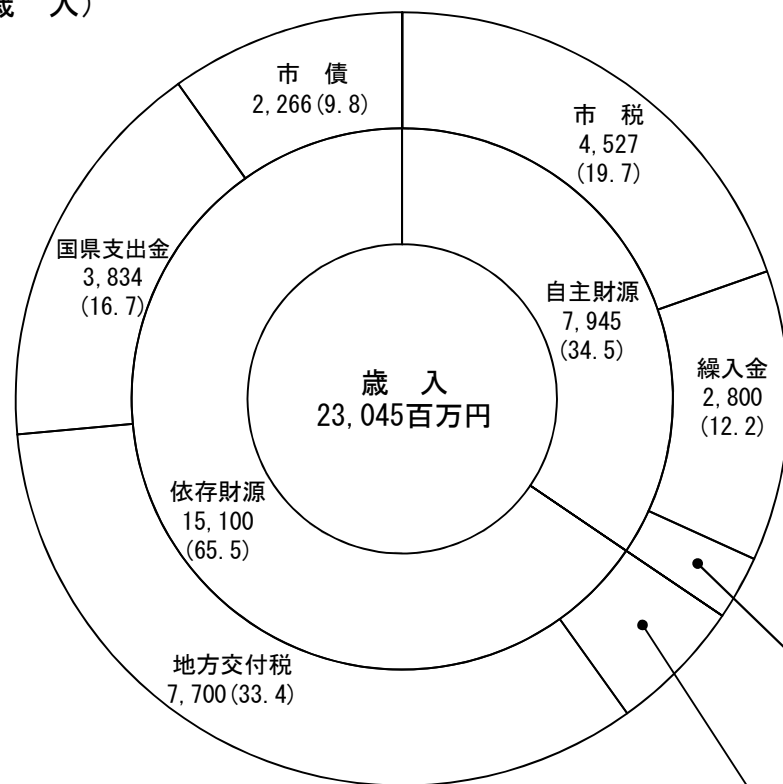
区 分		歳 入（収 入）			歳 出（支 出）			備 考	
		本 年 度	前 年 度	前年対比	本 年 度	前 年 度	前年対比		
一 般 会 計		23,045,000	21,805,000	1.057	23,045,000	21,805,000	1.057		
特 別 会 計	国民健康保険事業	保険事業勘定	4,247,200	4,372,600	0.971	4,247,200	4,372,600	0.971	
		直営診療事業勘定	30,000	32,200	0.932	30,000	32,200	0.932	
	後期高齢者医療事業		728,900	642,800	1.134	728,900	642,800	1.134	
	介護保険事業	保険事業勘定	5,656,900	5,593,400	1.011	5,656,900	5,593,400	1.011	
		サービス事業勘定	12,000	7,900	1.519	12,000	7,900	1.519	
	産業団地開発事業		850,000	310,100	2.741	850,000	310,100	2.741	
	美星地区畑地かんがい給水事業		21,900	23,500	0.932	21,900	23,500	0.932	
小 計		11,546,900	10,982,500	1.051	11,546,900	10,982,500	1.051		
企 業 会 計	水道事業	収益的	586,000	598,500	0.979	562,100	580,600	0.968	
		資本的	391,152	478,249	0.818	708,007	790,148	0.896	
	病院事業	収益的	2,919,300	2,860,700	1.020	2,919,300	2,860,700	1.020	
		資本的	294,266	271,013	1.086	432,656	414,605	1.044	
	工業用水道事業	収益的	30,800	30,800	1.000	30,500	29,000	1.052	
		資本的	0	0	—	19,215	12,777	1.504	
	簡易水道事業	収益的	356,800	379,300	0.941	356,800	379,300	0.941	
		資本的	178,926	175,099	1.022	178,926	175,099	1.022	
	下水道事業	収益的	1,413,400	1,445,500	0.978	1,413,400	1,445,500	0.978	
		資本的	1,972,900	2,259,300	0.873	1,972,900	2,259,300	0.873	
小 計		8,143,544	8,498,461	0.958	8,593,804	8,947,029	0.961		
計		42,735,444	41,285,961	1.035	43,185,704	41,734,529	1.035		

令和4年度(2022年度) 一般会計当初予算

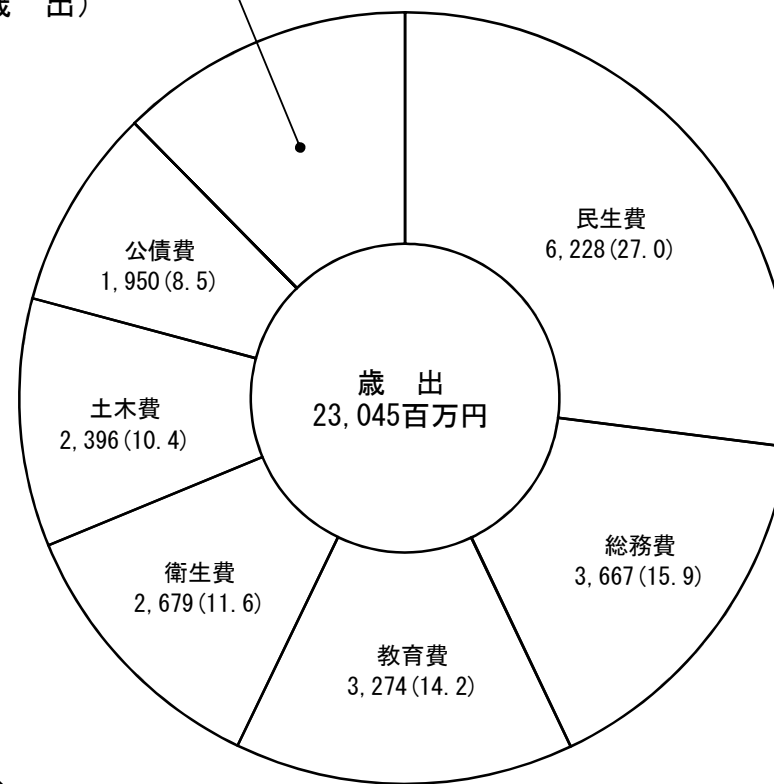
* 単位：百万円 () 内は構成比(%)

商工費	消防費	農林水産業費	議会費	災害復旧費	労働費	予備費
1,060(4.6)	838(3.6)	519(2.3)	211(0.9)	150(0.7)	43(0.2)	30(0.1)

(歳入)



(歳出)



地方消費税交付金 820(3.6)	地方特例交付金 28(0.1)	環境性能割交付金 19(0.1)
地方譲与税 259(1.1)	ゴルフ場利用税交付金 27(0.1)	交通安全対策特別交付金 5(0.0)
法人事業税交付金 67(0.3)	配当割交付金 23(0.1)	利子割交付金 4(0.0)
株式等譲渡所得割交付金 48(0.2)		

使用料及び手数料 230(1.0)	財産収入 50(0.2)
諸収入 229(1.0)	分担金及び負担金 7(0.0)
寄附金 100(0.4)	繰越金 2(0.0)

令和4年度当初予算 一般会計における性質別分析

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度		令和4年度		対比(%) B/A	増減額 B-A	備 考 (主な増減要因)
	金額 A	構成比(%)	金額 B	構成比(%)			
義務的経費	人件費	3,637,603	16.7	3,677,175	15.9	39,572	議員報酬等の増
	扶助費	3,166,991	14.5	3,197,599	13.9	30,608	保育園委託料、障害者支援給付費等の増
	公債費	1,977,404	9.1	1,949,838	8.5	△27,566	合併特例事業債等の償還額の減
	計	8,781,998	40.3	8,824,612	38.3	42,614	
消費的経費	物件費	2,340,172	10.7	2,668,584	11.6	328,412	パソコン更新、システム関係経費の増
	維持補修費	357,702	1.6	374,876	1.6	17,174	
	補助費等	5,053,323	23.2	4,824,238	20.9	△229,085	西部衛生施設組合・消防組合負担金等の減
	計	7,751,197	35.5	7,867,698	34.1	116,501	
投資的経費	普通建設事業費	2,703,667	12.4	2,893,644	12.6	189,977	
	補助	831,214	3.8	799,539	3.5	△31,675	地域情報通信基盤再構築事業費等の減
	単独	1,872,453	8.6	2,094,105	9.1	221,652	美星公民館、仁井山残土処理場整備事業費等の増
	災害復旧事業費	35,555	0.2	150,570	0.6	115,015	
	補助	13,185	0.1	128,200	0.5	115,015	農業用施設過年発生災害復旧事業の増
	単独	22,370	0.1	22,370	0.1	0	
計	2,739,222	12.6	3,044,214	13.2	304,992		
その他	積立金	83,135	0.4	1,193,571	5.2	1,110,436	財政調整基金、創真創業支援基金積立金等
	投資及び出資金	3,758	0.0	0	0.0	△3,758	岡山県広域水道企業団出資金の皆減
	貸付金	45,100	0.2	40,800	0.2	△4,300	
	繰出金	2,370,590	10.9	2,044,105	8.9	△326,485	産業団地開発事業特別会計繰出金の減
	予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	
	計	2,532,583	11.6	3,308,476	14.4	775,893	
合 計	21,805,000	100.0	23,045,000	100.0	1,240,000		

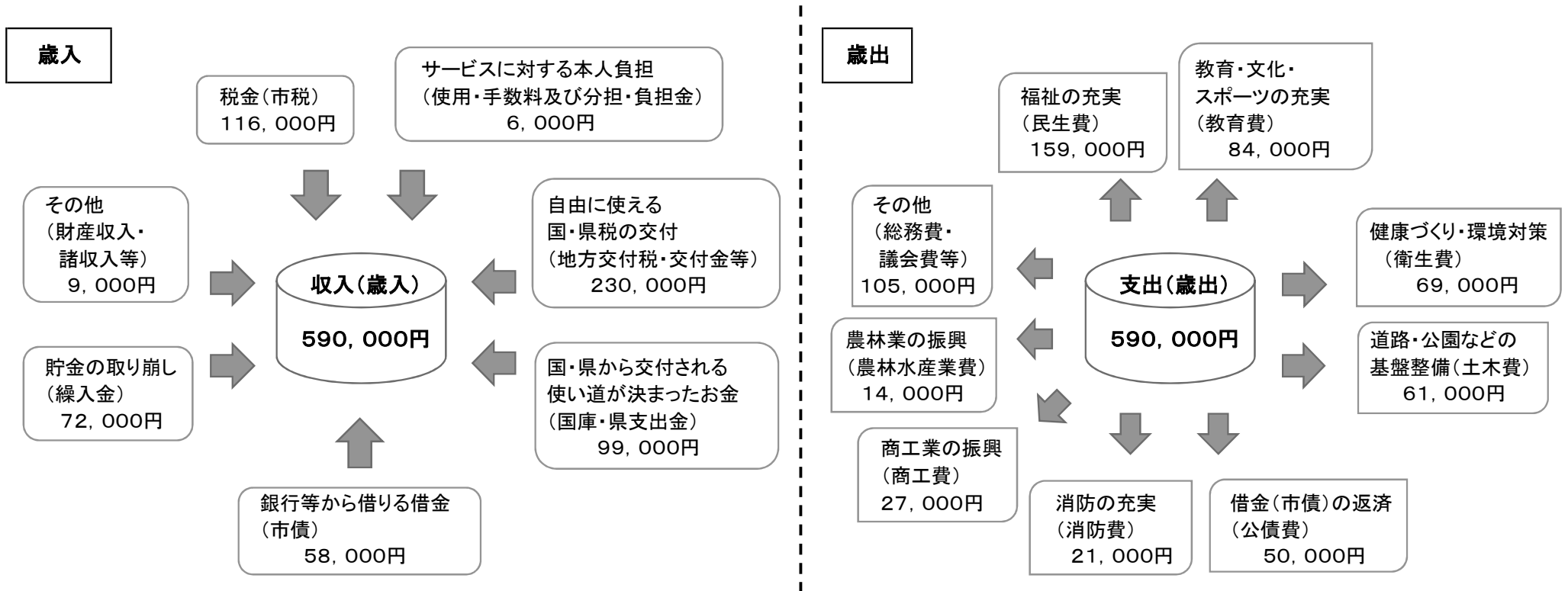
令和4年度

井原市当初予算を市民1人当たりで見ると・・・

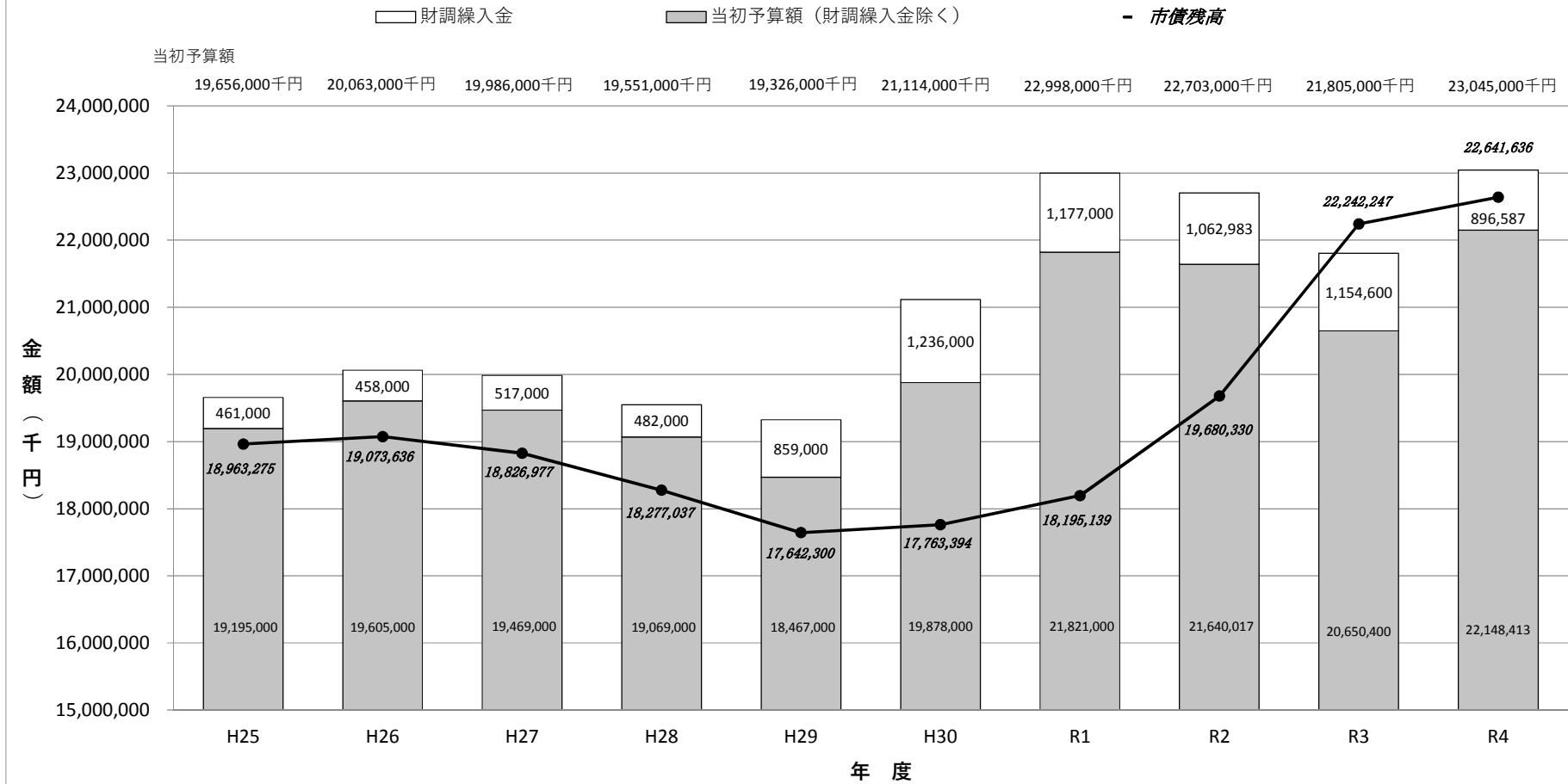
一般会計予算額：23,045,000千円

令和3年12月末住基人口：38,818人

注：予算額÷人口＝1人当たりの予算総額を万円単位にした後、各項目を千円単位で端数整理(基本は四捨五入)したものを表示している。



井原市一般会計当初予算額及び市債残高の推移



令和4年度 当初予算 歳入歳出の状況（目的別）

《歳入》

（単位：千円）

区 分	本年度（A）	前年度（B）	比較増減(A/B)	説 明	備 考
市 税	4,526,587	4,247,808	1.066	市民税 固定資産税 軽自動車税 たばこ税 鉱産税 都市計画税	1,954,600 2,054,687 158,100 206,700 700 151,800
地 方 譲 与 税	259,466	259,060	1.002	地方揮発油譲与税 自動車重量譲与税 森林環境譲与税	60,400 186,100 12,966
利 子 割 交 付 金	3,700	2,600	1.423		
配 当 割 交 付 金	23,100	15,100	1.530		
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	48,400	11,300	4.283		
法 人 事 業 税 交 付 金	66,600	48,700	1.368		
地 方 消 費 税 交 付 金	819,800	867,800	0.945		
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	27,200	23,900	1.138		
環 境 性 能 割 交 付 金	18,800	20,000	0.940		
地 方 特 例 交 付 金	27,500	39,000	0.705		
地 方 交 付 税	7,700,000	7,200,000	1.069	普通交付税 特別交付税	6,850,000 850,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,700	4,600	1.022		
分 担 金 及 び 負 担 金	6,910	6,406	1.079	分担金 負担金	1,800 5,110

《歳入》

(単位：千円)

区 分	本年度 (A)	前年度 (B)	比較増減(A/B)	説 明	備 考
使用料及び手数料	229,920	234,388	0.981	使用料 165,000 手数料 64,920	
国庫支出金	2,581,126	2,189,407	1.179	国庫負担金 1,632,131 国庫補助金 941,661 国庫委託金 7,334	
県支出金	1,253,271	1,152,514	1.087	県負担金 682,531 県補助金 469,426 県委託金 101,314	
財産収入	50,364	56,889	0.885	財産運用収入 47,885 財産売払収入 2,479	
寄附金	100,553	35,550	2.828		
繰入金	2,799,910	2,167,982	1.291	財政調整基金繰入金 896,587 公共施設整備基金繰入金 258,300 その他基金繰入金 790,925 特別会計繰入金 850,000 財産区繰入金 4,098	
繰越金	2,000	2,000	1.000	前年度繰越金 2,000	
諸収入	228,893	211,996	1.080	延滞金、加算金及び過料 8,000 市預金利子 100 貸付金元利収入 27,485 雑入 193,308	
市債	2,266,200	3,008,000	0.753	臨時財政対策債 201,500 その他市債 2,064,700	
合 計	23,045,000	21,805,000	1.057		

《歳出》

(単位：千円)

区分	本年度 (A)	前年度 (B)	比較増減 (A/B)	説明	備考
議会費	211,247	195,899	1.078	議会費	211,247
総務費	3,666,729	2,908,604	1.261	総務管理費	3,188,386
				徴税費	240,093
				戸籍住民基本台帳費	139,811
				選挙費	80,516
				統計調査費	1,518
				監査委員費	16,405
民生費	6,228,241	6,140,795	1.014	社会福祉費	3,643,076
				児童福祉費	2,304,896
				生活保護費	279,769
				災害救助費	500
衛生費	2,678,720	3,101,788	0.864	保健衛生費	1,864,025
				清掃費	814,695
労働費	42,654	42,460	1.005	労働諸費	42,654
農林水産業費	519,442	471,157	1.102	農業費	240,771
				農地費	191,905
				林業費	86,766
商工費	1,059,776	811,814	1.305	商工費	1,059,776
土木費	2,395,771	2,120,059	1.130	土木管理費	346,201
				道路橋梁費	711,611
				河川費	98,278
				都市計画費	1,218,920
				住宅費	20,761

《歳 出》

(単位：千円)

区 分	本年度 (A)	前年度 (B)	比較増減 (A/B)	説 明	備 考
消 防 費	837,902	894,166	0.937	消防費	837,902
教 育 費	3,274,110	3,075,299	1.065	教育総務費	402,829
				小学校費	298,434
				中学校費	252,134
				高等学校費	36,392
				幼稚園費	366,516
				社会教育費	1,624,292
				保健体育費	293,513
災 害 復 旧 費	150,570	35,555	4.235	農林水産施設災害復旧費	126,520
				土木施設災害復旧費	24,050
公 債 費	1,949,838	1,977,404	0.986		
予 備 費	30,000	30,000	1.000		
合 計	23,045,000	21,805,000	1.057		

令和4年度（2022年度）当初予算主要事業一覧表

【井原市第7次総合計画に定める基本目標別主要事業】

◎基本理念「輝くひと 未来創造都市 いばら」

★基本目標1 伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり【教育・文化】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業	11,000	子供たちがふるさと井原を自らの活躍の場に選んでもらうようワーク&ライフキャリア教育を推進 （[新]井原“志”民塾の開催）
	ふるさと井原魅力発見事業	1,217	小学校4・6年生を対象にした市内施設の体験学習を実施し、郷土愛の醸成等を図る
	いばらっ子伸びる学力支援事業	20,414	小学校1年生の1学級30人以上の学級に小1支援員を配置 少人数指導及び専門性を生かした学習指導を充実させるため、小・中学校に非常勤講師を配置
	グローバル人材育成事業	1,314	英語検定料助成（1人1回） 《R3～助成対象を中学校3年生から中学校全学年に拡充》
	外国語指導助手の配置	46,500	英語指導助手9名を配置し、外国語教育の充実と国際性豊かな人材育成を図る
	学校ICT・GIGAスクールサポート体制整備事業	28,000	ICT教育の推進を図るため、市内全ての小・中学校、市立高校、大山塾へのICT・GIGAスクール支援員（アドバイザー）を配置
	学習支援員の配置	80,895	通常学級に在籍し、一人での学習が困難な児童・生徒に対してサポートを行う支援員を配置 《R3～従来の35人体制から、7人増員の42人体制とし、さらなる教育体制の充実を図る》
	教師業務アシスタントの配置	12,995	県費3.5人分に加え市費で8.5人分を追加配置し計12人体制とすることで、市内全小中学校への配置を行い、教師が児童生徒と向き合い教育活動に専念できる環境を確保し、教育体制の充実を図る
臨時	木之子中学校特別教室棟改築事業	90,300	南校舎にある特別教室棟を北校舎の空き部分へ移転改築 南校舎解体、トイレ部室棟建築工事 等
臨時	学校施設長寿命化事業	88,100	木之子小・芳井小・美星小・美星中屋上防水改修、高屋小・木之子中体育館照明器具取替 青野小・芳井小・木之子中体育館床面塗装改修
臨時	学校給食施設・備品整備事業	12,200	井原調理場：樹脂食器（丼）2,300枚、蒸気式消毒保管庫3基更新
臨時	田中美術館新館建設事業	699,693	建築工事、障害者用駐車場等工事、施工監理委託、所蔵作品戻入業務委託、備品購入 等
臨時	田中苑整備事業	10,000	測量設計委託、樹木伐採委託、電気設備改修工事 等
臨時	美星公民館整備事業	404,664	建築工事（本体、外構、倉庫）、備品購入 等
臨時	第3次生涯学習基本構想・基本計画改訂	1,754	基本構想の見直し及び後期基本計画（R5～R9）の策定 スポーツ推進計画（第3期）とあわせて策定
臨時	歴史・文化遺産情報発信事業（民話集発刊）	1,100	本市に伝わる民話をまとめた「井原の民話 昔むかし」冊子・DVDの作成

基本目標2 地域の宝を生かし、魅力がいっぱいで、活力にあふれるまちづくり【産業・交流】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	星の郷まちづくり推進事業 (星空保護区)	10,665	国際的な認定制度「星空保護区(コミュニティ部門)」のアジア初認定(R3.11.1)を受けて、官民一体となった取組を推進(ワーケーション事業、木野山キャンプ場整備等)
拡充	周遊・滞在ツアー造成事業補助金	1,300	本市への観光ツアー(10人以上)を企画・募集した旅行者者に対する補助 新たにワーケーションツアーも対象に追加
	シティプロモーション事業	8,000	本市の認知度やイメージの向上とともに郷土愛の醸成等を図るため、ウィズ・アフターコロナを見据えた戦略的なプロモーションを展開
新規	F M情報発信事業	1,980	県内全域をカバーするFMラジオにおいて、本市のイベントや子育て支援施策等を年間を通じて広く情報発信
	地域おこし協力隊の配置	37,772	地域外の人材を受け入れ地域の活力を呼び起こすとともに、移住・定住促進による地域力の維持・強化を図るため、各地区からの要望等に応じて協力隊員を配置
再編	いばらL I F Eスタート応援メニュー (旧移住・定住対策 「いばらぐらし支援メニュー」)	74,699	7事業(移住定住支援)※予算化5事業 [新設]移住者住宅新築等補助金 [拡充]中古住宅活用補助金 [継続]スマイルプラス補助金、四季が丘団地助成金、分譲宅地開発助成金
再編	元気いばら商工業成長支援事業 (旧経済・雇用対策「イバラノミクス」)	415,500	12事業(稼ぐ力の向上支援・賑わいや新たな雇用の創出)※予算化10事業 [新設]資格取得事業補助金 [統合]産業支援・異業種連携促進事業 [変更]井原駅前通り等賑わい創出事業補助金、先端設備等導入促進事業補助等 [継続]事業承継補助金、経営革新事業支援補助金 [臨時]企業立地促進奨励金、工業等振興条例奨励金
臨時	企業立地促進奨励金 (元気いばら商工業成長支援事業)	(256,000)	奨励金額:家屋の固定資産評価額及び償却投資取得額の9%もしくは4.5% 土地の固定資産評価額の3%もしくは1.5%
臨時	工業等振興条例奨励金 (元気いばら商工業成長支援事業)	(45,500)	奨励金額:設置奨励金 固定資産税相当額(3年間) 雇用奨励金 雇用1人につき市内50千円、市外10千円
臨時	企業用地適地調査	5,000	市南部地域で企業用地として開発可能な土地を調査し、概略設計等を実施
	井原デニムによる地域活性化事業	1,700	綿いっぱい運動の展開、体験型イベントの実施及び情報発信
	いばら就職支援事業	2,000	高校生を対象とした市内企業の合同企業説明会やインターンシップの開催 (未来を担うひとづくり推進事業の一環として実施)
臨時	創真創業支援基金の設置	200,000	創真(株)川上眞澄氏からの寄附金を活用した新たな創業支援事業へ充てるための基金を設置
統合	農作物産地確立支援事業	500	本市の強み・特性を活かした農業振興を図るため、農産物の品質向上及び流通促進を支援 《R4~冬ぶどう品質向上推進・流通促進事業、明治ごんぼう産地確立支援事業を統合》
一部 新規	有害鳥獣被害対策事業	33,869	有害鳥獣被害対策事業(駆除活動・捕獲柵設置等)のほか、新たに「獣害対策指導業務」として 専門家による現地指導や講習会を実施
	農業後継者就業交付金	1,200	市内において農業で生計を営む農家の後継者(45歳未満)の就農に対する助成 月額100千円、最長2年間

★基本目標3 子育てしやすく、誰もが生きがいをもち、いきいきと暮らせるまちづくり【健康・医療・福祉】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	保育園・幼稚園保育料等無償化事業	152,793	国の無償化対象とならない園児の保育料（預かり保育料）及び給食副食費を市独自に完全無償化
	子ども医療費無償化事業	160,000	満18歳に達した日以後の最初の3月31日まで医療費の自己負担分を無償化 (小学生通院、中学生から18歳までの入通院を市独自で無償化＝市独自104,000)
臨時	保育士等処遇改善臨時特例事業	19,325	国の制度創設に伴い、保育士や支援員等の処遇改善を行う私立保育園や放課後児童クラブを支援
	子ども家庭総合支援拠点運営事業	3,769	子どもや家庭等への支援業務の強化を図るため、「子ども家庭総合支援拠点」を子育て支援課に設置し、相談員を配置
	つどいの広場事業	7,039	井原保健センター2階に乳幼児の親子が集える場を開設し、子育てアドバイザーを配置
	児童会館運営事業	49,566	児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにする場として市内4か所に開設
一部 新規	放課後児童健全育成事業	182,986	放課後児童クラブ運営支援(17クラブ) 《新規》育成支援体制強化(運営事務の外部委託費等補助)、送迎支援
	妊婦・乳幼児健康診査	22,000	産婦健診、妊婦一般健診、乳児健診等の実施
拡充	多胎妊娠の妊婦健康診査	75	多胎妊娠は単胎妊娠と比べ多くの妊婦健康診査の受診が推奨されることから、通常14回の妊婦健康診査を19回に拡充し、受診に伴う経済的負担を軽減
臨時	不妊治療助成に係る市独自の経過措置	5,700	国の制度改正により保険適用の対象となった後も、本市独自の経過措置(年齢制限なし、前年度診療未申請分への対応)を設けて、子どもを産みたい世帯の経済的負担を軽減
新規	骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成	176	20歳未満を対象に、骨髄移植後等の予防接種再接種費用を、原則、全額助成 (参考：県下実施 岡山、総社、備前、瀬戸内)
	高齢者救急医療学講座	13,125	岡山大学大学院医歯薬総合研究科高齢者救急医療学講座 (井原市民病院における医師確保)
新規	周産期・小児救急医療学講座	9,375	岡山大学大学院医歯薬総合研究科周産期・小児救急医療学講座 (井原市民病院における医師確保)
臨時	井原市民病院施設等整備事業《病院》	95,656	心電図検査装置、OCTシステム、電動ベッド、電気手術器等
新規	介護予防チャレンジ事業《介護》	1,365	井原放送で体操を放映し、自宅での体操を行うことで介護予防を図る (地域支援事業・一般介護予防事業の一環)
	地域生活サポート事業	88,008	高齢者や障害者等が住み慣れた地域で生きがいを感じながら、安心して自立した生活のための支援 (地域福祉推進事業、軽度生活援助サービス事業、地域生活支援事業等)
	障害者相談支援事業	16,505	「井原市障害者相談支援センター」において、障害者等からの相談に応じ必要な支援を実施
臨時	生活困窮者自立支援金支給事業	5,500	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮世帯のうち、一定要件を満たす世帯への支援金 (単身世帯60千円、2人世帯80千円、3人以上世帯100千円/月)

★基本目標4 安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり【環境・防災・防犯・都市基盤】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	地域情報通信基盤再構築事業	393,868	災害時における安定的な情報伝達を確保し、地域間の情報格差の是正を図るため、芳井・美星地区の情報通信施設の光ケーブル化を実施(第3期工事)
一部新規	乗合タクシー運行(拡大)	19,700	市民の利便性向上を図り、持続可能な公共交通体系を構築するため、新たに芳井・美星地区において、路線バス運行を縮小し乗合タクシーの運行を拡大
	住宅用太陽光発電システム等設置補助	8,000	太陽光発電システム、太陽熱温水器、定置型蓄電池設置への補助
臨時	新焼却施設等の整備に係る負担金	105,647	岡山県西部衛生施設組合が整備する新焼却施設及び熱利用施設の整備等に係る負担金
臨時	防災行政無線整備事業	3,500	災害対策本部等の本市組織と職員間の相互通信手段を確保し、災害時における応急対応の迅速化・効率化を図るため、I P無線機を整備
臨時	消防団無線整備事業	23,000	消防活動や災害時における通信手段の確保・向上を図るため、デジタル簡易無線機兼I P無線機(市・消防組合・消防団間の通信用)、デジタル簡易無線機(消防団内部間の通信用)を整備
臨時	高規格救急車更新(芳井分駐所)	42,500	井原地区消防組合への負担金、H23導入車両の更新
臨時	災害時備蓄食糧等整備事業	2,200	岡山県が示す南海トラフ地震における井原市の目標備蓄量を確保
臨時	防災マップ配布	300	R4.3月に改定した防災マップを市内全戸配布
	安全安心地域活動活性化支援事業補助	2,600	地域の防災・防犯組織等による資機材整備事業等に対する補助
一部新規	ため池ハザードマップ・看板作成	7,000	国の基準見直しにより新たに「防災重点ため池」に選定された農業用ため池のハザードマップ作成及び看板設置(R4予定:マップ作成6池、《新規》看板設置8池)
新規	森林経営管理事業	1,500	森林経営管理法の施行に伴う森林所有者の意向確認調査に向けた対象森林の抽出(対象森林:民有地で0.5ha以上のスギ・ヒノキの人工林)
臨時	仁井山残土処理場整備事業	206,000	青野町仁井山地区内へ公共残土処理場を整備(R6搬入開始予定) R4:調整池工事
	道路・橋梁事業	624,394	市道等における草刈り・側溝清掃等の拡充実施、橋梁点検の実施及び維持補修、道路ストック点検の実施、道路防災・新設改良工事の実施等
臨時	排水ポンプ整備事業	23,000	芳井地区(築瀬・与井・梶江)下水路の排水ポンプ整備に係る設計委託
臨時	水道施設等耐震化事業《水道》	261,426	水道基幹施設・管路の耐震化の推進 R4:中部配水地電気計装設備等設置工事、中部水源地送水管舗装工事、東部水源地導水管・中継ポンプ測量設計、東部配水池・浄水場 測量設計
臨時	公共下水道整備事業《下水道》	976,700	公共下水道:井原処理区(東江原町、西江原町)4.15haの整備 特定環境保全公共下水道:芳井処理区(芳井町吉井)0.83haの整備 井原浄化センター汚泥処理施設増設、ストックマネジメント計画策定

☆計画実現のための共通指針1 市民と行政が手を携えてまちづくりを進めます【市民参画】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	パートナーシップ・プロジェクト事業	22,178	まちづくり協議会等の活動支援、まちづくりリーダーの養成、パートナーシップ推進員の派遣、協働のまちづくりフェスタ開催等
	地域活性化補助金	1,000	市民活動団体等が自ら企画立案し実施する公益的な事業への補助 (補助率10/10以内、1事業上限500千円)
	快適生活環境づくり報償金	17,000	地域団体等が実施する市道等の草刈り活動や支障木伐採活動への報償金 (草刈り25円/m、支障木300円/m)
	防災士資格取得補助金	916	地域の防災リーダーとなる防災士の養成に向けて、資格取得経費を全額補助
新規	学校運営協議会の設置(市立高等学校)	30	井原市立高等学校において学校運営協議会を設置し、地域住民等が一定の権限を持って学校経営に参画し、社会総がかりで子どもたちの健全育成や学校の運営改善に取り組む

☆計画実現のための共通指針2 持続可能な行財政の仕組みづくりを進めます【行財政】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	第7次総合計画後期基本計画策定	4,785	令和3年度に実施したアンケート結果をもとに、令和4年度において後期基本計画を策定 (計画期間：R5～R9)
臨時	第6次情報化計画策定	444	本市の情報化推進施策の基本的推進基準としている情報化計画の改定にあたり、国が進める自治体DX推進計画との整合性も図りながら策定(計画期間：R5～R9)
臨時	RPAを活用した業務効率化推進事業	5,528	RPA等の技術を活用し事務作業の自動化などの業務改善を進めることにより、職員の負担軽減を図り、職員がより市民と向き合う付加価値の高い業務に集中できる環境を構築
新規	議会デジタル化(ICT化)事業	945	議員1人1台のタブレット端末貸与に伴うモバイル通信料及びグループウェア利用料等
新規	行政ICT化推進事業	1,155	タブレット端末及びペーパーレス会議システムを活用し、市役所内における会議ペーパーレス化を推進
新規	キャッシュレス決済導入事業	810	市民の利便性向上を図るため、市民課等窓口での証明発行手数料、田中美術館入館料、美星天文台入館料、井原海洋センター使用料等のキャッシュレス決済を導入
臨時	税関係システム導入(改修)事業	19,790	軽自動車税納税証明書電子化、共通納税QRコード対応、預貯金照会業務電子化
臨時	マイナンバーカード取得促進事業	10,606	本庁・支所での申請支援に加え、平日の窓口受付時間の延長や企業・自治会等への出張申請を実施

【参考】第7次総合計画前期基本計画(H30～R4) 成果指標達成状況と令和4年度予算との対比(主なもの)

●目標値を既に上回っているもの

基本施策	成果指標	単位	目標値 (R4年度)	直近実績 (R2年度)	令和4年度予算における該当事業 (関連事業を含む)	予算額 (千円)	費目	担当課
時代に対応した教育施設・機能の整備・充実	ICT機器を整備する教室	教室	30	113	学校ICT・GIGAスクールサポート体制整備事業	28,000	教育指導費	学校教育課
商工業の振興	商業・サービス業出店数(累計)	件	5	12	井原駅前通り等賑わい創出事業補助金	20,000	商工振興費	商工課
農林業の振興	有害鳥獣捕獲頭数	頭	740	1,041	有害鳥獣駆除事業費補助金	33,369	農業振興費	農林課
					獣害対策指導業務	500		
住環境の整備・定住促進	民間分譲宅地の造成区画数(累計)	区画	115	146	分譲宅地開発助成金	10,000	地域創生費	企画振興課
	空き家バンク制度による移住者数(累計)	人	85	104	中古住宅活用補助金	10,000		
防災・防犯・交通安全対策の充実	自主防災組織数(累計)	団体	90	90	安全安心地域活性化支援事業補助金	2,600	防災費	危機管理課
	自主防犯組織等数(累計)	団体	13	19				市民活動推進課

▼目標値に対して現状値が下回っているもの

基本施策	成果指標	単位	目標値 (R4年度)	直近実績 (R2年度)	令和4年度予算における該当事業 (関連事業を含む)	予算額 (千円)	費目	担当課
心と体を育てる教育の充実・郷土愛の醸成	小・中学校における不登校の出現割合(児童生徒1千人当たり)	人	9.6以下	22.0	大山塾管理運営事業	10,940	教育指導費	学校教育課
					不登校・長期欠席対策事業	3,743		
生涯学習の充実	図書館貸出冊数(さくら号含む)	冊	302,000	245,746	図書館図書購入	15,000	図書館費	図書館
					学校図書管理システム更新(小・中学校)	6,700	学校管理費	教育総務課
いばらブランドの確立と魅力発信	ブランド化・6次産業化する品数(累計)	品数	5	0	農産物ブランド化チャレンジ事業補助金	500	農業振興費	農林課
					農作物産地確立支援事業	500		
健康づくり体制の充実	特定健康診査受診率(国保)	%	57.0	35.8	特定健康診査事業費(健診案内・受診勧奨通知、CM放送等)	36,964	国保会計 特定健康診査等費	市民課
情報通信基盤の整備と活用	コンビニ交付による住民票交付率	%	21.0	6.0	証明書等コンビニ交付事業	7,057	戸籍住民基本台帳費	市民課
	コンビニ交付による印鑑証明交付率	%	39.0	7.3	マイナンバーカード取得促進事業	10,606		

令和4年度当初予算 ひとつづくり事業関係経費一覧

ひとつづくり事業総事業費 予算額：19,448千円 (うち 未来を担うひとつづくり推進事業費：18,347千円)
 (うち 社会教育総務費：1,100千円)

① **ふるさと井原の未来を創るひとつづくり事業** (生涯学習課) 予算額：11,000千円

柱1) ひとつづくりのまち「井原」の発信 **新 井原“志”民塾**

柱2) 社会に開かれた教育課程の実現

柱3) 地域社会・企業との連携

地域と学校の連携・協働によるひとつづくりネットワーク構築事業

基盤) **地域とともにある学校づくり推進事業** + **地域学校協働活動本部事業**

統合) **地域土曜学習サポート事業** **チャレンジワーク14**

連携) **放課後子ども教室推進事業**

ふるさと井原魅力化団体「Team夢源♡井原」

柱4) 高校・大学との連携 **市内高校連携事業「ゆめここ☆Lab@井原」**

② **放課後子ども教室推進事業** (生涯学習課) 予算額：1,176千円

③ **家庭教育支援総合推進事業** (生涯学習課) 予算額：970千円

④ **子ども読書推進事業** (生涯学習課) 予算額：218千円

⑤ **スポーツふれあい交流事業「夢の教室」** (学校教育課) 予算額：1,766千円

⑥ **ふるさと井原魅力発見事業** (学校教育課) 予算額：1,217千円

⑦ **いばら就職支援事業** (商工課) 予算額：2,000千円

⑧ **[臨時]歴史・文化遺産情報発信事業 (民話集発刊)** (文化課) 予算額：1,100千円



◆令和4年度当初予算 井原市独自の子育て支援関連施策に係る市費負担額一覧表

(単位：千円)

区分	人数 (R4.1.1現在)	事業名・事業費（単市負担額）				1人当たり 市費負担額 A	伸率 A/B	【参考】R3当初予算	
		保育料無償化	給食費副食代 負担金	子ども医療費 無償化	計			人数 (R3.1.1現在)	1人当たり 市費負担額 B
保育園	879人	125,245	19,644		144,889	164.8	100.6%	826人	163.8
幼稚園	219人	2,048	5,856		7,904	36.1	108.0%	237人	33.4
小学校	1,663人			52,000	52,000	31.3	95.4%	1,730人	32.8
中学校	949人			26,000	26,000	27.4	105.7%	949人	25.9
高校世代	1,025人			26,000	26,000	25.4	113.0%	1,074人	22.4
合計	4,735人	127,293	25,500	104,000	256,793	54.2	105.0%	4,816人	51.6

内訳

保育園	<ul style="list-style-type: none"> ●保育料無償化 公立保育園：21,600千円、私立保育園：94,158千円、小規模保育園：6,840千円、市外保育園等：2,647千円 ●給食費副食代負担金 公立保育園：4,104千円、私立保育園：15,340千円、市外幼稚園等：200千円
幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> ●保育料無償化 預かり保育料無償化分：1,820千円 放課後児童クラブ利用料補助金無償化分(青野)：228千円 ●給食費副食代負担金 市内幼稚園：5,856千円
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化 通院分：52,000千円
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化 入院、通院分：26,000千円
高校世代	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化 入院、通院分：26,000千円



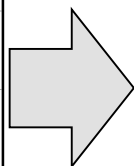
★ 令和4年度当初予算 「いばらLIFEスタート応援メニュー」 (旧:「いばらぐらし支援メニュー」) 比較表

[R3]		[R4~]		
No.	[旧]移住・定住対策事業 「いばらぐらし支援メニュー」 (6事業)	No.	[新]いばらLIFEスタート応援メニュー (7事業)	変更点等
—	—	1	<新規> 移住者住宅新築等補助金	・対象者：本市へ定住の意思があり、新たに住宅を建築し、又は建売を購入する移住者 ・補助率：1/10以内 ・補助：1,000千円 限度額 (施工業者の市内外を問わない)
1	いばらぐらし中古住宅活用補助金	2	中古住宅活用補助金	対象者に新規就農者を追加
2	いばらぐらしスマイルプラス補助金	3	スマイルプラス補助金	メニューの再編に合わせて、加算対象補助金を整理
3	分譲宅地開発助成金	4	分譲宅地開発助成金	変更なし
4	四季が丘団地助成金	5	四季が丘団地助成金	変更なし
—	—	6	井原市奨学金資金の返還半額免除	既存制度を「いばらLIFEスタート応援メニュー」として整理
—	—	7	<新規> 若者地元定着奨学金返還支援補助金	・対象者：日本学生支援機構の奨学金を借りて大学等で修業し、卒業後に本市へ定住等した者 ・補助：月額15千円 限度額 (3年間540千円が上限)
5	いばらぐらし住宅新築等補助金	—	—	【廃止】 ※前年度受付分については経過措置あり
6	住宅リフォーム補助金	—	—	【廃止】 ※[臨時]感染症対策リフォーム補助金を別途実施

★ 令和4年度当初予算 「元気いばら 商工業成長支援事業」 (旧:経済・雇用対策事業「イバラノミクス」) 比較表

[R3]

No.	[旧]経済・雇用対策事業 「イバラノミクス」(12事業)
1	元気応援商工業借入資金利子補給金
2	井原駅前通り等賑わい創出事業補助金
3	人材育成支援事業補助金
4	創業支援補助金
5	先端設備等導入促進事業補助金
6	経営革新事業支援補助金
7	民間事業用地開発促進奨励金
8	本社機能移転促進補助金
—	—
—	—
—	—
—	—
9	産業財産権取得事業補助金
10	元気応援商工業借入資金信用保証料補助金
11	ホテル・旅館誘致等促進事業補助金
12	店舗改装補助金



[R4~]

No.	[新]元気いばら 商工業成長支援事業 (12事業)	変更点等
1	商工業借入資金利子補給金	・対象融資制度の変更
2	井原駅前通り等賑わい創出事業補助金	・対象業種の拡大 ・補助率の変更(1/2以内→2/3以内) ・補助限度額の変更(30,000千円→10,000千円)
3	資格取得事業補助金	・対象を資格取得経費に限定し、名称を変更 ・補助限度額の変更(300千円/年度→200千円/年度)
4	創業支援補助金	・対象業種の拡大 ・経費の下限を設定
5	先端設備等導入促進事業補助金	・新規導入に限定 ・補助限度額の変更(2,000千円→1,000千円)
6	経営革新事業支援補助金	変更なし
7	民間事業用地開発促進奨励金	・対象者の拡大 ・対象要件に固定資産投資額を追加
8	本社機能移転促進補助金	・対象要件の緩和(新規従業者5人以上→2人以上) ・補助額の変更(新規従業者1,000千円/人→500千円/人)
9	事業承継推進補助金	既存事業を「元気いばら 商工業成長支援事業」として整理
10	産業支援・異業種連携促進事業	既存事業を「元気いばら 商工業成長支援事業」として整理
11	企業立地促進奨励金	既存事業を「元気いばら 商工業成長支援事業」として整理
12	工業等振興条例奨励金	既存事業を「元気いばら 商工業成長支援事業」として整理
—	—	【廃止】
—	—	【廃止】
—	—	【廃止】
—	—	※宿泊施設(ホテル・旅館)整備促進事業補助金を別途創設
—	—	【廃止】

令和4年度当初予算 新型コロナウイルス感染症対策関係経費

(単位:千円)

費目	区分	事業名	予算額	うち 交付金充当	概要	担当課
衛生費 感染症対策費	①	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	121,076	0	新型コロナウイルスワクチン接種(3回目)の実施 (※うち国庫負担金 65,804、国庫補助金 31,299)	健康医療課
	①	児童福祉施設等感染拡大防止対策事業	19,350	6,984	保育園、放課後児童クラブ等の感染防止対策物品の 購入経費補助 等 (※うち国・県補助金 12,366)	子育て支援課
	①	児童会館空調設備整備事業	9,500	9,500	井原、木之子、高屋児童会館の空調換気設備整備	
	①	西江原幼児園空調・換気設備整備事業	32,000	32,000	保育室、職員室、リズム室等の空調換気設備	甲南保育園
	①	葡萄浪漫館感染拡大防止対策事業補助金	8,000	8,000	屋外常設テント整備に対する補助	農林課
	①	幼稚園感染防止対策事業	8,000	8,000	感染防止対策物品の購入、園内消毒作業委託	教育総務課
	①	幼稚園ICT環境整備事業	12,000	12,000	幼稚園間におけるオンライン交流の促進等に向けた Wi-Fi環境、タブレット端末、ウェブカメラ等の整備	
	①	修学旅行キャンセル料等補助金	500	500	修学旅行中止・延期の際に発生するキャンセル料等 の補助	学校教育課
	①	図書館図書等貸出手続スマート化事業	800	800	マイナンバーカードやスマートフォンを利用した非接触の 貸出に必要なICカードリーダー・スキャナー等を整備	図書館
(感染症対策費・小計)			211,226	77,784		
商工費 緊急経済対策費	③	第2弾元気応援いばらプレミアム付商品券事業	101,000	101,000	20%(全店舗共通)、30%(大型店舗等不可)のプレミアム を付与した商品券の販売	商工課
	②	感染症対策リフォーム補助金	20,000	20,000	市民又は市内事業者が、市内業者の施工により感染 症対策として実施するリフォームへの補助	
	③	観光タクシー・バス利用促進事業補助金	2,000	2,000	観光客等が市内観光タクシー・観光バスを手配して、 市内周遊ルートを旅行した際の運賃補助	観光交流課
	②	地域鉄道運行継続支援金	9,000	9,000	井原鉄道に対する岡山県との協調補助	企画振興課
(緊急経済対策費・小計)			132,000	132,000		
合 計			343,226	209,784	【参考】R4新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 予算額(交付限度額) 273,271千円	

※区分＝①感染防止対策 ②事業者支援 ③消費喚起

【参考】 井原市における新型コロナワクチン接種状況(令和4年2月14日現在)

対象区分	接種者数(人)			対象者数(人)			接種率(%)		
	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
①64歳以下	18,427	18,269	1,298	21,350	21,350	19,841	86.31%	85.57%	6.54%
②65歳以上	13,582	13,532	3,655	15,150	15,150	15,095	89.65%	89.32%	24.21%
計	32,009	31,801	4,953	36,500	36,500	34,936	87.70%	87.13%	14.18%

※64歳以下の1回目・2回目は12歳以上の人数、3回目は対象が18歳以上

★ワクチン接種(3回目)のご案内は、令和4年2月以降、順次、送付予定



コロナに負けずがんばろう!!

令和4年度 基金の状況 (一般会計分：積立基金)

(単位：千円)

基金名	令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中の増減見込額		令和4年度末 現在高見込額	備考(基金の目的) 【総務省】：総務省に準拠するもの
			積立額	取崩額		
1. 財政調整基金	6,217,956	5,356,655	870,644	896,587	5,330,712	財政の健全な運営に備えるため。
2. 減債基金	742,028	672,727	1,749	55,000	619,476	市債の償還財源を確保し、財政の健全な運営に資するため。【総務省】
3. その他特定目的基金	6,772,463	6,191,192	321,178	994,225	5,518,145	
公共施設整備基金	3,063,807	2,950,623	5,654	258,300	2,697,977	公共施設整備事業の財源に充てるため。
四基金計	1,706,520	1,416,379	2,378	438,943	979,814	
安全・安心推進基金	300,086	182,528	392	69,825	113,095	市民の生命や財産を守り、安全で安心して暮らせるまちづくりに充てるため。
次世代育成基金	542,426	440,934	1,172	95,617	346,489	明日を担う子どもたちが、心身ともに健康で、人間性や社会性の豊かな人に育つよう、地域ぐるみでの子育てを支援するため。
産業振興基金	350,380	350,533	123	200,000	150,656	新産業を創出し、工業をはじめ農林業、商業、観光等の多様な産業の振興を図るため。
健康・生きがい創造基金	513,628	442,384	691	73,501	369,574	市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するとともに、住み慣れた地域での生きがいづくりの充実を図るため。
その他の基金	2,002,136	1,824,190	313,146	296,982	1,840,354	
表彰基金	13,156	12,932		135	12,797	自治功労表彰・有功表彰・善行表彰の表彰財源。
藤井顕彰事業基金	3,091	3,098	7		3,105	名誉市民藤井氏の業績を称え、地域社会の発展に貢献した者を顕彰・助成し、社会福祉を増進するため。
高等教育機関調査研究基金	2,700	2,700			2,700	高等教育機関の調査研究を行うため。
国際交流基金	47,973	46,956	93	1,109	45,940	世界の人人との幅広い交流を推進することにより、国際性豊かな人づくりと世界に開かれた社会づくりに寄与するため。
交通安全推進基金	9,958	9,927		31	9,896	交通安全の推進を図るため。
地域振興基金	888,567	758,526		73,471	685,055	新市将来構想・建設計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるため。
地域づくり基金	507,801	465,388		39,710	425,678	夢と活力にあふれ豊かで住みよい井原市を築くため。【総務省】
福祉基金	218,816	159,459		59,349	100,110	社会福祉の増進を図るため。【総務省】
ふるさと応援基金	31,681	83,284	100,000	104,090	79,194	市外在住者から寄附金を募り、これを財源として教育・文化諸事業財源に充てるため。
森林環境譲与税基金	14,500	24,380	12,995	1,500	35,875	森林整備及びその促進に要する経費に充てるため。
消防顕彰基金	6,435	5,842		560	5,282	地域防災に功労のあった者の顕彰、火災予防思想の普及。
片山科学賞基金	7,862	7,596		280	7,316	科学する心を持つ児童・生徒を育てるため。
田中美術館整備基金	26,977	26,864	51	9,657	17,258	井原市立田中美術館の整備充実費に充てるため。
平櫛田中賞基金	20,351	20,392		1,172	19,220	近代美術の発展と芸術文化の向上に資するため。
富士生涯学習振興基金	6,692	4,943		1,745	3,198	生涯学習の基盤整備及び市民の教育・文化・スポーツの振興を図るため。
小田スポーツ・芸術振興基金	8,265	8,140		125	8,015	スポーツ芸術部門において顕著な成績を収めた小中高生を表彰し、スポーツ芸術の振興と青少年の健全育成に資するため。
文化・スポーツ振興基金	187,311	183,763		4,048	179,715	文化及びスポーツの振興を図るため。
[創設]創真創業支援基金	—	—	200,000		200,000	創業者の支援を行い、雇用の創出及び地域経済の成長発展を図るため。
1～3の計	13,732,447	12,220,574	1,193,571	1,945,812	11,468,333	

地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）

1 歳入

（単位：千円）

費 目	予算額	税率引上げ分	備 考
地方消費税交付金	819,800	444,485	

2 歳出

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				備 考	
		特定財源		一般財源	うち引上げ分の 地方消費税		
		国(県)支出金	その他				
社会福祉	障害者福祉事業	1,140,058	766,442	59,376	314,240	33,507	
	高齢者福祉事業	229,069	3,084	28,270	197,715	21,082	
	児童福祉事業	2,397,011	1,371,004	16,797	1,009,210	107,613	
	ひとり親家庭福祉事業	12,929	4,560	0	8,369	893	
	生活保護事業	253,192	186,702	0	66,490	7,090	
	小 計	4,032,259	2,331,792	104,443	1,596,024	170,185	
社会保険	国民健康保険事業	377,469	171,080	0	206,389	22,007	
	介護保険事業	851,560	36,859	0	814,701	86,872	
	後期高齢者医療事業	836,486	145,488	5,378	685,620	73,108	
	小 計	2,065,515	353,427	5,378	1,706,710	181,987	
保健衛生	病院事業	666,374	0	0	666,374	71,056	
	健康増進事業	142,465	9,541	37,865	95,059	10,136	
	予防対策事業	112,089	7,790	0	104,299	11,121	
	小 計	920,928	17,331	37,865	865,732	92,313	
合 計	7,018,702	2,702,550	147,686	4,168,466	444,485		

※各事業の「うち引上げ分の地方消費税」については、各事業に要する一般財源の比率で按分して算出しています。

◆令和4年度 当初予算編成における見直し事項一覧表

※令和4年度予算編成においては、厳しい財政状況等を鑑み、各部署1件以上の事務（事業）見直しを実施

【一般会計（主なもの）】

（単位：千円）

区分	担当課	見直し事項・概要	効果(見込)額
① 経費節減・歳入増加	企画振興課	ふるさと納税寄附額の増加	120,250
	総務課	サーバ機器の統合、事務用パソコン購入費用の削減（周辺機器の継続使用）	
	危機管理課	井原市総合防災訓練等の見直し	
	健康医療課	笑って健康元気アップ事業の見直し	
	商工課	経済・雇用対策事業 イバラノミクスの見直し（一部廃止）	
	スポーツ課	会費の配分による「いばら生き生きクラブ」補助金の廃止	
	(計)	38件	
② 市民サービス向上	企画振興課	芳井・美星地区における公共交通再編（予約型乗合タクシー運行拡大）	—
	選挙管理委員会	投票済証明書の発行	
	市民課	平日窓口業務受付時間延長（マイナンバー取得促進等） 窓口手数料のキャッシュレス化の導入	
	福祉課	米寿祝金を郵送（現金書留）へ変更	
	健康医療課	骨髄移植後等の予防接種再接種費用助成制度の創設 多胎妊娠の妊婦健康診査回数拡充（通常14回⇒19回へ拡充）	
	図書館	現行法規総覧データベースの導入（紙媒体からインターネットへの変更）	
	(計)	14件	
③ 事務効率化・負担軽減	建設課	地方創生道整備推進交付金事業用地取得の業務委託	—
	生涯学習課	アクティブライフ井原の日曜夜間開館の見直し（利用予約時のみ開館）	
	(計)	8件	

○一般会計同様に、特別会計・企業会計においても見直しを実施 ①8件、②3件、③4件

～ 輝くひと 未来創造都市 いばら ～

基本目標①【教育・文化】

伝統・文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり

基本目標②【産業・交流】

地域の宝を生かし、魅力がいっぱいで、活力にあふれるまちづくり



基本目標③【健康・医療・福祉】

子育てしやすく、誰もが生きがいを持ち、いきいきと暮らせるまちづくり

基本目標④【環境・防災・防犯・都市基盤】

安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり

井原市第7次総合計画（前期基本計画：2018～2022）

『元気なまち 夢を抱けるまち 井原』の実現に向けて！



《編集・作成》 令和4年2月
井原市役所 総務部 財政課